

働して、手作りのプログラムで体験活動を実施していく。

■歳入

ふるさと蒲郡応援基金

問 昨年からスタートし、これまでで105万円の寄附があったと承知している。21年度、これをどのように活用していくのか。

答 20年度の寄附は、安全安心に関する事業に5万円、健康福祉に関する事業に100万円いたいただいた。健康福祉に関する事業については、特に病院事業にとの申し出があったので、21年度に一般会計から病院会計に繰り出す。

●モーターボート競走事業 特別会計

コラボレーション誘客事業

問 観光交流宣伝コラボレーション誘客事業費補助金の具体的内容は。

答 この補助金は、全国モーターボート競走施行者協議会による来場促進のための推進事業補助金である。具体的には蒲郡市の観光宿泊客2割アップのため観光

客の誘致に力を入れていく。観光協会と競艇事業部とがコラボレーションというかたちで、これまで日帰りで行っていた競艇教室を宿泊を伴ったかたちにするもの。

●水道事業会計

年度末給水栓数は3万1818栓、1日平均給水量は2万8329mを予定しており、収益的収支は1億50万円の黒字予算となっております。

●病院事業会計

1日平均入院患者数を294人、外来は800人と見込んでいます。今年度もボート会計から16億円を繰り入れた上で、収益的収支は5億8660万円の赤字予算です。

条例の制定・改正

●市職員の勤務時間短縮 (第1号議案)

人事院勧告に基づく国家公務員の勤務時間の改定に準じて、4月1日から市職員の勤務時間が、週40時間から38時間45分(1日あたり8時間から7時間45分)に短縮され、市役所の閉庁

時間が午後5時15分になります。

●総務委員会での主な質疑

問 市役所以外の閉庁時間はどのようになるのか。また、勤務時間短縮の影響をどのように考えているのか。

答 市役所以外の部署については、閉庁時間は変わりません。昼の休憩時間が45分から60分変わるだけです。短縮による市民サービスの低下などの問題はないと考えています。

問 県内など近隣の市の状況はどのようか。

答 豊橋市をはじめとする東三河4市は、4月1日から15分の短縮を行う予定であると聞いています。

●蒲郡駅西高架下に自転車駐車を設置 (第2号議案)

蒲郡北駅前広場の整備に伴い蒲郡駅東自転車駐車が廃止されました。

そこで新たに、蒲郡駅西高架下に蒲郡駅西高架下元町自転車駐車場及び蒲郡駅西高架下栄町自転車駐車場が設置され、5月1日から使用できます。



蒲郡駅西高架下自転車駐車場

●介護従事者処遇改善基金を設置 (第3号議案)

介護従事者の処遇改善を図るため、緊急特別対策としてプラス3%の介護報酬改定が行われます。これに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため、平成23年度末を期限とする介護従事者処遇改善基金が設置されます。

●文教委員会での主な質疑

問 介護報酬3%アップが、介護従事者に対して実際には、どのくらい反映されるか。

答 3%全額が従事者に反

映することは難しいと思います。そのうちの程度を従事者に給与として還元されるかは事業所側に委ねられています。

問 実質的に介護報酬が3%上がらないとなると、基金に残額が生じ、取り崩すことができず、返さなければならぬのではないかと。

答 介護報酬分については、使用する使用しないにかかわらず、国の内示額どおり取り崩すことができると規定されています。

●介護保険料を引き上げ (第4号議案)

第4期介護保険事業計画の策定に伴い、負担能力に応じた細かな対応ができるように、所得段階設定をこれまでの7段階から9段階とすることになりました。標準的な第4段階は、現行の4万3416円から21年度は4万7772円、22年度は4万8408円、23年度には4万9032円まで引き上げられます。また、納期限までに保険料を納付しなかった場合、延滞金が加算されるようになります。